クリエイティブ ナウ

Creative Now

国内外で活躍しているCCCのHUB登録クリエーターが、
それぞれの世界をエッセー形式でリポートしています。

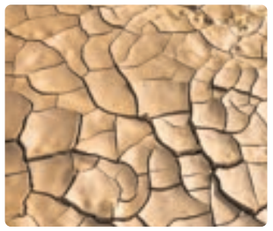
～モノづくりに携わるクリエーターとして思うこと～

CCCプログラム・ディレクター 鈴木 啓子

私がデザインに携わり始めた1980年後半から90年初頭にかけて、日本はバブル景気の真只中。消費することは消費者にとっても生産者にとっても美徳だった。当時勤めていた事務所では、メーカーの新製品づくりのために新しいデザインを次から次へと休むことなく生み出していた。使う素材がどうやって作られているのか、又、製品として役目を終えたあと、どうやって処分されるのか、そんなことに想いを寄せる余裕はなく、私は、特に疑問を持たずにボスに言われるまま、ひたすらデザインしていた。ある意味で、デザイナーとして醍醐味さえ感じていたのだ。今、考えると「もしかして、自分は多大なごみをデザインしていたのではないか・・・」と恥ずかしくなる。

それから30年経ち、時代は大きく変わった。2015年の国連サミットで採択されたSDGｓの概念は、もはや世界共通の合言葉となり、それに取り組まない企業や賛同しない消費者は白い目で見られる。2021年のノーベル物理学賞に真鍋淑郎氏らが受賞され、「地球温暖化」への対策が世界の最重要課題として改めて浮かび上がった。このような事実から、これからのモノづくりにとって、資源の再利用・省エネルギー化は避けて通れない課題であることは明白だ。今、注目を集めているのが、循環型消費という考え方だ。アメリカ発Loop というブランドは、繰り返し使える専用容器を使って、それを回収・再利用することでごみを出さないライフスタイルを提案している。食品や飲料、日用品など、日本ではイオンと業界トップのブランド24社が連携。日常生活に使う身近な商品だからこそ、その影響力は大きく、より多くの人々の生活に広がる。これまでの使い捨て文化を否定して生まれたこの循環型消費のヒントとなったのが、日本でかつて行われていた牛乳瓶の回収だという。

時代は立体的な渦を巻くように動いていると感じてならない。現在の価値観を否定し、過去をヒントにして新たな価値観が生まれる。時代が進むほど、その渦が大きくなって成長していく。その成長渦の先を読むためには、まずはこの宇宙の法則を体感し、過去を振り返り、今や逃れられない存在となっている情報化社会に対応し、何より大切な地球環境への配慮が大前提となる。そのうえで、理想の未来を想像しながら現在をデザインし、社会課題の解決に繋げることがモノづくりに携わるデザインクリエーターの役割だと思う。<このコーナーは個人の見解リポートです>



Keiko Suzuki

インテリア/プロダクトデザイナー
CCC プログラム・ディレクター

鈴木 啓子（すずき・けいこ）

1984～1994年　東京とミラノのデザイン事務所及び建築設計会社に勤務
1994～2004年　イタリアのミラノにてデザイン教育活動及び日本の伝統産業普及事業に携わる
2004年　帰国 以後、静岡を拠点に活動

デザインの本場ミラノで培われたデザインセンスを静岡の地場製品に反映させ、地域に根差した国際性のある商品作りのお手伝いをいたします。

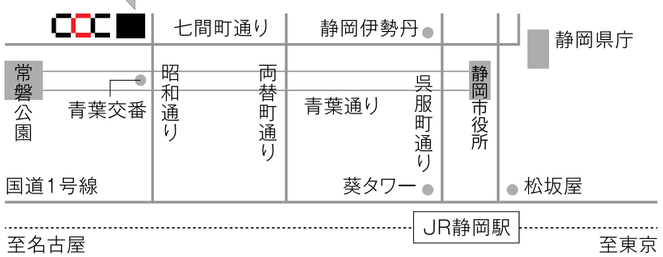
Instagram　Homepage

お問い合わせは、お電話またはEメールにて
静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター
〒420-0035 静岡市葵区七間町15番地の1 TEL.054-205-4750 FAX.054-260-4550
info@c-c-c.or.jp https://www.c-c-c.or.jp/
開館時間／午前10時～午後9時
休 館 日／毎週月曜日および12月29日～1月3日 ※月曜日が祝日の場合、翌日以降の最初の休日以外の日

クリエイティブを、育む、活かす、魅せる。
the center for creative communications

ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。
■JR静岡駅より徒歩約14分 ■静鉄新静岡駅より徒歩約13分
■静鉄ジャストライン「県庁・静岡市役所葵区役所前」停留所より徒歩約8分、「七間町」停留所より徒歩約2分

専用駐車場はございません。
お近くの有料駐車場をご利用下さい。



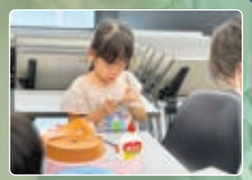
子どもの感性を育む！
落合英男の「あそび教室」2023
9/23（土・祝）「紙ひもを使って遊ぼう！」

CCC NEWS
VOL.31
NOV.2023

世界にたった一つの、私だけの作品ができたよ。

Cover Photo :YUSUKE YAMAMOTO（U-1）

色とりどりの紙ひもをぐるぐる



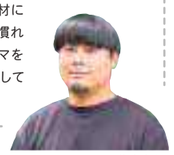
頭の中で想像したものを
カタチに！

9/10(日)～10/8(日) CCC公募展 2023 第一弾開催

01

1F
OTHER DESIGN(デザイナー)
みなれたもの、みなれないすがた

「みなれたもの、みなれないすがた」をテーマに手がけてきたプロダクトを展示しました。身近にある素材・技術に新たな視点を持ち込むことで美しさを再発見していただく試みです。会場周辺の店舗のショップカードを素材に暮らしの道具をつくるイベントも開催。見慣れたものが見慣れない姿に変わり、愛着が生まれる。手を動かすことでテーマを体験していただきました。“これまで”と”これから”を俯瞰して考える良い機会になりました。



西田悠真さん

2F
コイズミチアキ
(イラストレーター・デザイナー)
ILLUST＆DESIGN 初個展

富士市でイラストとグラフィックデザイン業をしています。「楽しい世界観」をテーマに育児ギャグ漫画、ラフ画、大判イラストなど幅広い展示内容にしました。遠方での開催でしたが、予想を越える良い反響をたくさん頂きました。制作物にエゴが出てしまうことにずっと迷いがあったのですが、これもスタイルの一つなんだとようやく肯定できそうです。長年の夢だった初個展をCCCという場で開催出来、感謝の気持ちでいっぱいです。

コイズミチアキさん

10/14(土)～11/12(日) CCC公募展 2023 第二弾開催

02

1F
門 神佑(書道家)
「玉響-TAMAYURA-」

誕生日や命名といった特別な日を心を込めた手書き表現で彩り豊かにする作品を主に、墨汁での絵画表現を追求した作品を展示しました。身近な文化を突き詰めた先の芸術的要素に気付き、魅力を感じていただく試みです。展示会初日には3メートル四方の紙へのパフォーマンス、在廊中は色紙に文字を書くワークショップを実施。圧巻！圧倒された！素晴らしいです！など多くの励みになるお言葉をいただき、自分の生き方への自信が強まりました。

門神佑さん

2F
小川 亮(現代アート作家)
「Camp×Art 抽象絵画キャンプ場」

CAMPとARTの2つを掛け合わせた展覧会を実施し、自然からインスピレーションを得て制作した作品を中心に約20点の抽象絵画を展示しました。キャプションやタイトルを作品の傍には設置せず、観覧者に作品を自由に感じてもらう趣旨があり、想像することを楽しんでいただきました。今後は個展開催や展覧会への参加など積極的にクリエイティブな活動をしていきたいと思っています。

小川亮さん

CCCNEWSアーカイブをホームページに掲載中！

これまで2016年から発行してきたCCCNEWSをこちらのQRコードよりご覧いただけます！

CCC NEWS

11 NOV.→2 FEB. スケジュール

※予定は変更になる場合がございます。詳しいスケジュール、内容は順次HPでご案内します。

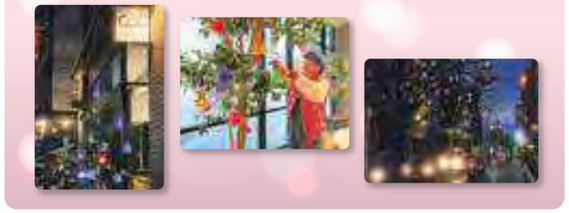
- 「CCCひかりの実イルミネーション」ライトアップ…… 11月17日(金)～2月12日(月)
- プラモデル＆ランナーアート展…… 11月18日(土)～12月24日(日)
- 子どもと大人の「なんだこれ？！」サークル＆お楽しみ交感会 in CCC‥ 12月3日(日)・2月3日(土)
- 高校生ラジオDJコンテスト…… 12月23日(土)
- CCC 公募展2023 第三弾…… 1月16日(火)～2月12日(月・祝)
- 落合英男の「あそび教室」2023…… 2月3日(土)
- 第66回 静岡県私学生徒作品展 美術部門…… 2月23日(金・祝)～3月3日(日)

「ひかりの実」スタート

第1期 11/17(土)～12/12(火)
第2期 12/13(水)～1/11(木)
第3期 1/11(土)～2/12(火)

1500人の笑顔のひかりが、街角を、優しく、温かく輝かせます。

本年度から始まった新しいアートプロジェクト。人工的なイルミネーションではなく、人の思いが込められたひかりのメッセージです。果実袋に一つ一つクレヨンで描かれた大切な人の笑顔が、まるでひかりの実のように、時間によってその表情が変わります。ひかりの美術家「高橋匡太」さんが、3.11の時に、電気がなくても灯るようにと、開発されたこのプロジェクトは全国でも注目されています。是非、お立ち寄りいただいて、温かい気持ちをお持ち帰りください。



プラモデル＆ランナーアート展 スタート 12/24(日)まで

みんなが楽しめる静岡の文化と言えばコレ！ホビーが主役の展覧会、始まりました!!

ただいまCCCでは「プラモデル＆ランナーアート展」を開催中です。1F・2Fギャラリーには模型サークル「SCM展示会」のプラモデル作品、ミニ四駆コンクールデレガンス優秀作品などのほか、クリスマスツリーをイメージしたランナーアートオブジェも展示しています。会期は12月24日(日)18時まで。入場はもちろん無料！ぜひご家族でお越しください。

※ミニ四駆は株式会社タミヤの登録商標です。

展示・イベント情報

CCC公募展 2023 第三弾はこの二人！ 1/16(火)～2/12(月・祝)

1F 小池 千彩美
「残された建物とその後 ～祖父から受け継ぐ元畳卸店～」

静岡県沼津駅前に位置する元畳材料卸問屋「岩崎商店」。この建物が「Artspace 入サ岩崎商店」として再活用されるに至る背景、現代社会における空き家問題に関する、資料と作品を展示します。

2F 中根 隆弥
「Drawing Machine」

筆をモチーフにして作品を制作する中根氏。廃材や流木などを使用した不恰好で、まるで「人間の本能」をむきだしにしたような見た目のドローイングマシンで描いた絵画のほか、立体作品を展示します。

2/23(金・祝)～3/3(日)
第66回 静岡県私学生徒作品展 美術部門

第66回静岡県私学生徒作品展 美術部門 静岡県の私学中学、高等学校の生徒作品展です。授業や部活の中で制作した平面作品、立体作品などを各校工夫を凝らし展示します。生徒作品に加え、教員展も同時開催します。

※昨年度の様子

12/3(日)・2/3(土)
子どもと大人の「なんだこれ？！」サークル&お楽しみ交感会 in CCC

2022年度に大人対象で実施した「なんだこれ？！サークル」は、大好評！なんだこれ？！作品が続出。今回は子どもと大人を対象にして展開。さて、さて、今回はどんな作品が飛び出すのか？そして、子どもと大人、どっちがおもろいのか？！まともなお子さんと、けったいな大人の交感会。学ぶのは、どっち？

地元クリエーターのデータベース「CCCクリエーターズHUB」新登録クリエーター紹介！

CCC HUB

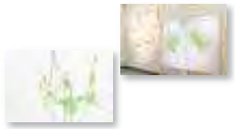
地元クリエーターのデーターベース「クリエーターズHUB」あなたもHUB登録しませんか？登録無料！

株式会社SBS情報システム
原田 雅樹さん
WEB/イベント企画/クリエイティブディレクター
セミナー企画/デジタル・エンジニア

株式会社SBS情報システム所属。「地域の情報化によって地域社会の発展に貢献する」という企業理念のもと、地域の課題発掘に努めている。

カトウ マキさん
雑草画家/アーティスト

雑草や植物の絵を描くアーティスト。雑草は人の生活の側で生息し、かつ、自然界の入り口に存在しています。そんな雑草から私たち人々に何かメッセージを届けているのではないかと感じ、制作を続けています。



作品・顔写真 photo:Ayako Ishikawa

彩音ちな(いろねちな)さん
アート/イラスト

オイルパステルを使ったスクラッチ技法で絵を描いています。絵の中で光の動きや風のような流れを感じられるように意識しています。お花や星空、生き物を描くことが得意です。

尾崎 みゆきさん
アート/イラスト

自然と人との共生をテーマに制作しています。銅版画で刷り、上から手彩色をしています。ただ絵やイラストを描くのではなく、そこに物語が帯びるよう、心がけています。

顔写真photo:東美香(ひがし写真館)

HUB登録者限定で参加できる「クリエイティブスタディ」。クリエイティブに関するトークイベントやセミナーを行っています。